

2027年4月 図書館・健康センター複合施設

ホンテラッセ長与 がオープンします！



【ホンテラッセ長与とは】

ホンテラッセ長与は、現在の「長与町図書館」と「長与町健康センター」を建て替え、一体として整備する新施設です。また、従来の2施設の機能に加え、“交流”機能として、“プラザ”、“コモンラウンジ”、“クッキングルーム”なども整備され、「学び・育み・ふれあいの拠点」をコンセプトにした長与町の新しい拠点施設になります。



長与町図書館



長与町健康センター



ホンテラッセ長与

【施設名“ホンテラッセ長与”の由来】

～本がつなぐ心と身体の健康～

ホン（本）とテラッセ（ドイツ語で小高い丘と照らせを掛けて）から名付けられました。長与の小高い丘に老若男女みんなが集い、本を読みながらゆっくりしたり、遊びや運動を通じて心身ともに健康になったり、日常に潤いを照らし出す場所になるように願いが込められています。



フロアマップ

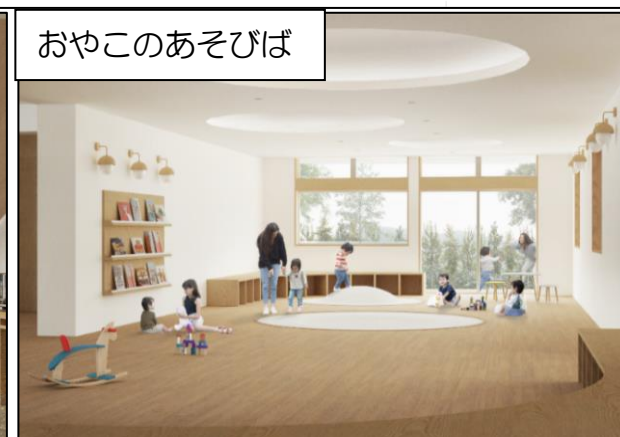
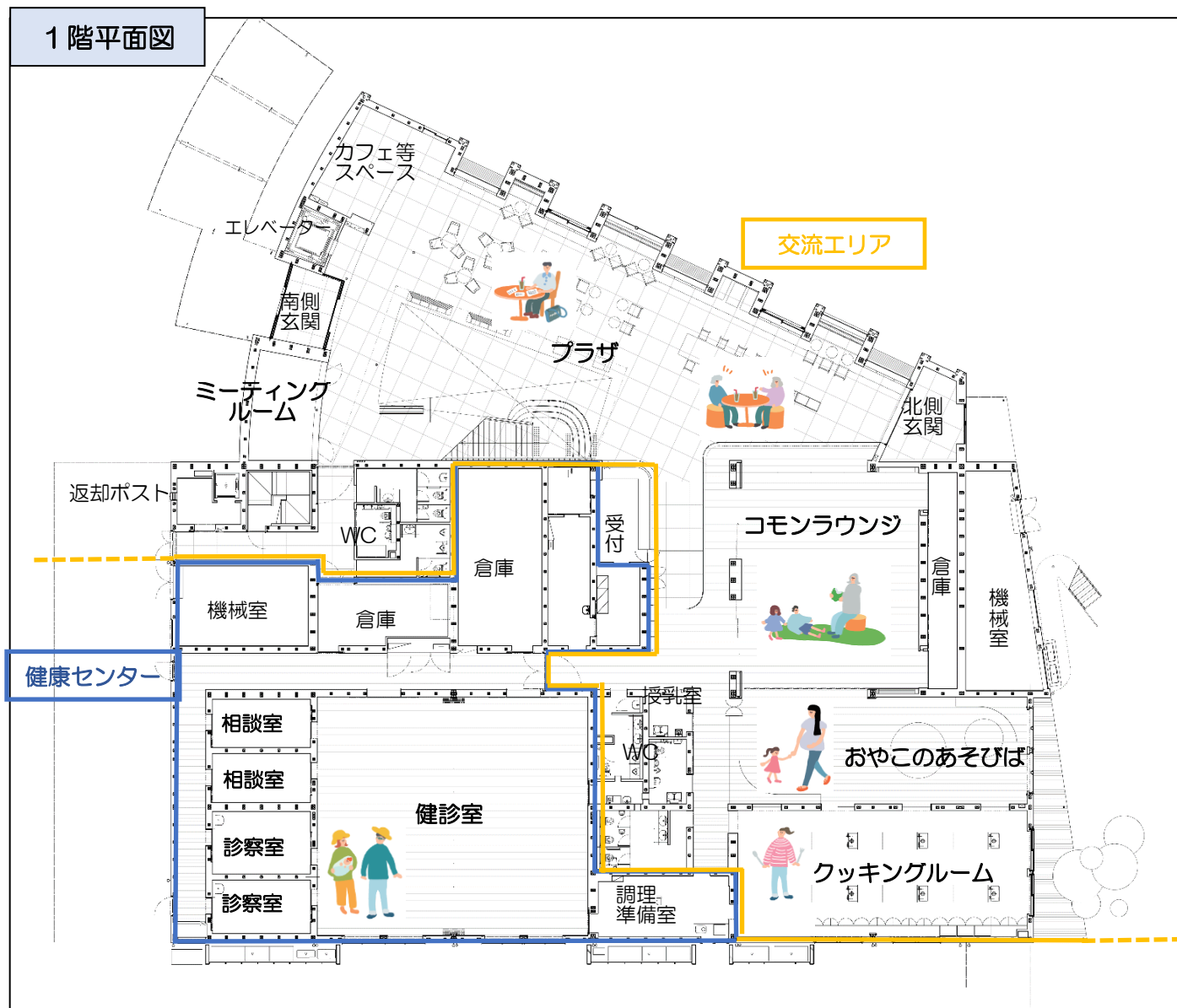
1F 健康センター・交流エリア

▷健康センター機能

「健診室」、「診察室」、「相談室」などを備え、乳幼児健診、生活習慣病予防の健康相談や集団健診など、各種保健事業を実施します。

▷交流エリア機能

多様な目的で訪れる人々が交わる広間「プラザ」、くつろぎや談話のための空間「コモラウンジ」のほか、「ミーティングルーム」、「おやこのあそびば」など、利用者の方たちが交流することができるエリアです。



2F 図書館

▷図書館機能

窓からは自然光を取り入れ、書架には“木”を使うことで、温かい雰囲気のレストランとなります。

児童書エリアには、定期的におはなし会を開催する「おはなしコーナー」や授乳室、こどもトイレも完備します。一般書エリアには、グループ学習を行うことができる「コラニングスペース」、自由に静かに本を読みたい方向けの「サイレントスペース」も整備します。乳幼児から高齢者まで、みんなが本の世界に入り込める空間を目指します。



一般書エリア





【駐車場】

自動車（110台：おもいやり駐車場3台含む）
 バイク（10台）、自転車（10台）

屋外には、利用者がくつろげる広場である「マエニワ」とウッドデッキ、施設をぐるっと一周する「サンボミチ」（ウォーキングコース）、長与川方面からの階段「チカミチ」が整備されます。



【施設概要】

機能：1階：健康センター、交流エリア 2階：図書館

構造：耐火木造2階建（延床面積 2,960㎡）

特長：環境配慮型の施設として、木造建築とするほか、LEDや高効率空調、複層ガラスの採用、壁の断熱、日射を考慮した部屋の配置、太陽光パネル設置等により、国内初の耐火木造・『ZEB』の図書館となる予定。（ZEB：ネット・ゼロ・エネルギー・ビル。省エネと創エネにより、消費する年間の一次エネルギーを0にした建物。）

詳しくは

⇒長与町ホームページ〈新図書館等複合施設整備事業〉

発行：長与町政策企画課新図書館等建設係（R8.4版）



honterasse 長与
 honterasse nagayo